



助けあい 支えあいで 縁結び あいあいねっと通信

8月

暑中お見舞い申し上げます。今年の夏は、今までに体験したことのない暑さが続いています。皆様、いかがお過ごしでしょうか？

現在、あいあいねっとでは、79 力所の福祉団体や地域づくり団体へ食糧提供を行う「フードバンク活動」を中心に活動しています。その他、コロナ禍より始まった週に1度の「個人食料支援」、月に1度の「食料配布会」も開催しております。「個人食料支援」は、今まで送料を助成金などで賄い負担してきましたが、資金が底をつき、今年4月より着払いに変更しました。それでも多くの方から、問い合わせがあります。最近では、「毎月の収入は変わらないのに、光熱費も物価も上がり、所持金が60円で食べ物が買えない。」、「働きたくても、病気で雇ってくれるところがない。」など、以前より深刻な状況に置かれている方からの連絡に心が痛みます。度重なる物価高騰を受け、食糧支援の必要性は、より高まっています。

その一方で、フードバンクに寄せられる食品は全国的に減少しています。フードバンク仙台が行った調査によると、アンケートに答えたフードバンク団体（66団体）のうち、6割以上が食品の寄付量が減少し、そのうちの8割以上が食品の減少により活動に支障が出ていると答えています。食品提供を呼び掛けたり、フードバンク同士で食料を分け合ったり、分配量を調整したり、食品活用団体を減らすなどの対策をとりながら活動を継続している状況です。



食べ物は食べるためにある！ “もったいない” のない社会を創る！



フードバンク活動

食品ロス削減活動

健康づくり活動・まちづくり活動

私たちは、食品関連企業から、規格外・包装破損・印字不良などの理由で、食べ物としては品質にまったく問題がないにもかかわらず、商品として扱えなくなった食品（食品ロス）を無償提供していただき、それを食べることに困っている人々のもとに届けるとともに、地域の活性化に活かしています。

あいあいねっとへの食品提供量もコロナ終息後、徐々に減っています。コロナ禍の経済不安と長引く物価高騰による事業者の生産調整、消費者の買い控え、食品ロス削減の気運醸成などが理由と考えられます。今年6月に発表された、令和4年度の食品ロス量は472万トンでした。このうち食品関連事業から発生する食品ロスは236万トンとなり、2030年までに273万トンに減らすという目標に達しました。食品ロスが減っていることはとても喜ばしいことです。しかし、フードバンクに提供される食品はごく一部というデータもあります。

また、今のフードバンクは、食品ロスありきで活動が成り立っており、生活支援を必要とする人が急増している中、私たちの活動は、一時的な支援でしかないことを痛感します。食品ロス削減と同時に、生活困窮者の支援体制も変化していかなければ、根本的な解決には至らないと感じます。幸いにも、あいあいねっとには、多数の企業様からの定期的な食品提供、また、フードドライブを開催し、食品を提供してくださる方に支えられ、提供量は減っているものの、活動は継続できています。いつも皆様から温かいご支援をいただき、感謝申し上げます。今一度、食品活用団体の現状調査を行い、必要とする人や団体へ必要な量がきちんと届くよう、注意しながら食品提供を行っていきたいと思います。

課題は深刻ですが、地域のボランティアさんをはじめ、ご協力くださる多くの皆様とともに、住みよい地域社会を目指し、楽しく活動して参ります。

【編集・発行】

社会福祉法人 正仁会 あいあいねっと

■住所：広島市安佐北区可部3-9-21

■TEL：082-819-3023

■FAX：082-815-6666

■Email：aiainet@nagominosato.jp

■web：http://www.aiainet.org/



健幸まるごと応援団
INOMIYA Group
社会福祉法人 正仁会

★日々の活動は、facebookで公開中



『みんなで食品ロスを減らそう！』

社会福祉法人正仁会 フードバンク事業 あいあいねっと代表 原田佳子

2023年7月、世界の平均気温が観測史上最高記録を大幅に更新したこと、国連のアントニオ・グテーレス事務総長は、「地球沸騰化」という言葉を用いて警鐘を鳴らしました。地球沸騰化は、実際に何かが沸騰するわけではありません。地球温暖化の進行による影響が危機的な状況であることを伝えるために、人々の心に刺さるような言葉を使ったと思われます。

さて、地球温暖化とは、人間活動により排出される二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスが大気中に蓄積し、地球の平均気温が上昇することです。地球温暖化が続くと自然災害が頻繁に起きるようになります。例を言えば、やってくる台風はいつも超大型、雨が降れば、必ずどしゃ降りという具合に異常気象が日常になっています。自然災害以外にも、世界中で様々な影響があると考えられています。健康面では、熱中症にかかる人の増加や感染症の蔓延がありますし、生活面では国境を越えた水や食糧問題を引き起こし、そのことが原因で人と人、さらに地域や国の争いが増えることが予想されます。また、生態系に影響を与え生物多様性が失われるのではとの懸念もでています。

食品ロスは、地球温暖化にとても大きな影響を与えていていることが解っています。日本人一人当たり年間に 40kg の食品ロスを発生させています。毎日の食事から出す食品ロスは、わずかでも、みんなの分を合わせると大変な量になります。ですから、私たち一人ひとりが、日々の生活の中で意識して食品ロスを減らすよう努力することが、地球温暖化抑制のためにとても重要になってきます。



災害支援 能登半島地震の支援活動を行いました！

今年元旦に起きた能登半島地震を受けて、フードバンクとやまを経由して、災害支援物資を被災地に届けました。フードバンクとやまは、広島で土砂災害があった際に、あいあいねっとまで、支援物資を届けてくださいました。今回、幸いにも被害が無く、いち早く活動を開始しておられました。必要なものを伺い、(株)コーヨー様と一緒に、支援物資をトラックで富山県の拠点まで運びました。途中、フードバンク岡山とフードバンク愛媛からも支援物資を預かり、雪の中を 1 日がかりで到着しました。今回、日頃から他の団体と連携を取っていたことで、すぐ行動に移すことができ、被災地の方に大変喜んでいただけました。しかし、現在も復旧は思うほど進んでいません。1日も早い復旧復興をお祈りいたします。



積み込み完了！

富山へ向けて出発します！！

地域づくり活動 映画上映会とミニ講座を開催中！！

今年1月より、『みんなで考えよう！心豊かなくらし～ちょっと笑えて、ためになるお話と映画～』というタイトルで、介護・終活・食べ物・詐欺・薬など、ちょっと気になる身近な話題を取り上げ、気軽に学んで元気になれる映画上映会とミニ講座を開催しています。毎回、30～100名もの地域の方が参加されています。とても役に立ったと好評をいただいております。

講演内容は、参加者からのリクエストを参考にしています。次回は、9月に「知っておきたい 年金の話！」というタイトルで、開催予定です。詳しくは別紙をご確認ください。皆様のご参加、お待ちしております。





パートナーさんのご紹介

【更生保護法人 ウィズ広島】様は、犯罪をした人の自立更生を支援する非営利の民間組織です。更生保護施設は、全国に102か所もあります。ウィズ広島様では、きめ細かい自立支援プログラムを提供し、社会のありようを変えていく働きを日々行っておられます。皆様から提供いただいた食品が、ウィズ広島様を通して、心を豊かにし、安全・安心な地域づくりにつながっていることを嬉しく思います。

更生保護施設には何らかの罪を犯し、引受人がいなかったり、住むところがない人たちが一定期間生活をします。調理員さんたちは朝4時から朝食やお弁当の準備をして、食事を提供しています。

「あいあいねっと」さんからいただいている食料品は、施設で生活をしている人たちは勿論のこと、施設を退所した人たちにも提供させていただいております。退所者は高齢であったり、障害を抱えていたりするなど、そのほとんどが生活困窮者で孤独な生活をしています。当施設では、そのような人たちのため、訪問支援員が自宅に赴き、安否確認や生活相談を受けるなどしており、その際、併せて食料品の支援を行っています。

また、「食べる物がない」「助けて欲しい」と来所する退所者もあり、そのような機会に、ご支援いただいた食料品を提供し命を繋いでいます。支援を受けた人は一様に、「ありがたい」「助かった」と笑顔を見せてくれます。施設では毎月1回、退所者を迎えてゲームを楽しみ、食料品などをお土産にした「BINGOでカフェ」というイベントを開催しています。一人一人に声をかけながら、いただいた食料品などをお土産として手渡していますが、種類豊かな食料品に目を輝かせ、普段使わない食料品を頂くことがあるので、レシピなどを調べて料理の幅が広がり、「自炊をするようになった」「料理をするのが楽しくなった」などの声を聞いています。食料品に興味を持つことで会話の幅も広がり、健康にも気を付けるきっかけになり、自宅時間も有意義な時間になっています。

このように、いただいた食料品は在所者、退所者のお腹を満たすだけでなく心をも満たし、彼らの再犯防止（出所後2年半の仮釈放者の再入率は全国平均15.3%ですが、ウィズは10.5%と平均より低い）、ひいては地域社会の安全、安心にも役立っています。また、毎回フードロスをいただきに行った際、スタッフの方々が、いつも温かく笑顔で対応してくださるので、お会いするのも楽しみです。これからも、「あいあいねっと」さんからお預かりした食料品と、スタッフさんの笑顔と一緒に、一人一人に大切に手渡していきたいと思っています。

「BINGOでカフェ」の様子



更生保護法人 ウィズ広島 三苦 白倉



訪問支援員 2人の訪問の様子



『何かが起きたときのために、日頃から顔の見える関係を紡いでいきましょう！』

社会福祉法人正仁会 業務執行理事 松林克典

2024年は、いつもに比べ半月ほど遅い梅雨入りでしたが、終わりは平年並みで全体的に短い梅雨でした。それでも各地に爪痕を残しています。エルニーニョ現象の終了も相まって今夏はひときわ猛暑が予測されています。炭酸ガスの蓄積による地球温暖化、気候変動が騒がれ始めてから三十年以上が経ちますが、近年、明らかに以前とは違った様子の気候や気温が繰り返されています。夏の気温は、人の体温以上を示すことが普通になりました。この時期に思い起こされるのが2014年8・20豪雨と2018年7・6豪雨です。2014年は広島市安佐北区・安佐南区が限局的に、2018年は西日本全体が線状降水帯の餌食となっていました。“あいあいねっと”も、自らが被災しながら支援物資をボランティアセンターや仮設住宅等に運びました。

今年度から福祉施設・事業所には、BCP（事業継続計画）策定が義務づけられました。たとえ大規模災害で被災しても、福祉事業所を利用する社会的弱者への支援の手が緩まないように、事前にあらかじめ備えをしておき、事業所の置かれた環境に沿って起こりうる災害への対策を講じておくことが求められています。広島では、県と社会福祉協議会、社会福祉法人経営者協議会が中心となって、福祉事業所間の災害支援協定（さっそくネット）を結んでおり、損害を受けていない事業所から被災事業所への物的・人的支援のシステムを構築しています。県内23市町を16エリアに分けて、まずはエリア内での相互援助を目指しています。緊急時、災害時にいかにお互いを思いやれるかは、平時の関係強化次第となります。2020年から4年に及んだコロナ禍によって、一旦、綻びかけた絆を、しっかり紡ぎ直すことが大切です。お互いを知り、有事のための情報共有を速やかにするための協働が必要です。“あいあいねっと”も、もしもの時に皆様の役立てるよう活動を続けていきます。週3回（火・木・金曜日）は可部三丁目の拠点で活動していますので、少し立ち寄ってみてください。そして、平時の顔の見える関係を紡いでいきましょう。

尋常ではない暑さが続いますが、ご自愛専一にお過ごしください。



私たちの活動をご支援いただいている事業者様・団体様をご紹介します

- ◆旭食品株式会社広島支店◆株式会社あじかん◆有限会社アトラス・コーポレーション◆アルフレッサファーマ株式会社
◆アヲハタ株式会社◆株式会社イズミ◆イズミ・フード・サービス株式会社◆株式会社うすい中華麺
- ◆株式会社エコールドフルール◆江崎グリコ株式会社◆株式会社SKYコーポレーション◆NTT労働組合中国総支部
- ◆株式会社エムズホーム◆株式会社M&K◆株式会社M&Cコラボレイション◆おおたけ株式会社◆株式会社沖野建築設計
◆有限会社オフィスシン◆キューピー株式会社広島支店◆医療法人社団恵正会◆有限会社健康宅配ネット
◆カルビー株式会社◆株式会社コトブキ◆株式会社三幸産業◆有限会社山菜木村◆ジャパンフード株式会社
- ◆スターライト工業株式会社◆住友商事株式会社中国支社◆生活協同組合ひろしま◆株式会社そごう・西部 そごう広島店
◆田邊農園株式会社◆ダイキヨーニシカワ株式会社◆ダイハツ広島販売株式会社◆株式会社ダイヤス食品
◆チチヤス株式会社◆中国電力株式会社◆中電環境テクノス株式会社◆東京海上日動火災保険株式会社
◆東芝テックソリューションサービス株式会社◆戸田建設株式会社◆株式会社トーホーフードサービス
◆株式会社ナリコマエンタープライズ◆有限会社ニシオカ◆西日本高速道路パトロール中国株式会社
◆広島アグリフードサービス株式会社◆広島駅弁当株式会社◆広島ガス株式会社
- ◆公益財団法人広島市農林水産振興センター◆広島綜合警備保障株式会社◆広島電鉄株式会社◆広島海苔株式会社
◆広島バスセンター◆広島森永乳業株式会社◆株式会社フォーリーフ◆株式会社フジ◆藤井医療器株式会社
- ◆株式会社藤三◆株式会社vegeta◆株式会社ポプラ◆マルコメ株式会社◆マルサンアイ株式会社◆株式会社マルバヤシ
◆ミック株式会社◆三菱地所株式会社及び三菱地所プロパティマネジメント株式会社◆株式会社ミライ
- ◆株式会社ミルックス広島支店◆明治安田生命保険相互会社◆モランボン株式会社◆山崎製パン株式会社広島工場
◆株式会社ユアーズ◆ゆかり屋本舗株式会社◆株式会社ユキ・コーポレーションラ・パン ◆株式会社良品計画